

特別展「一度は見たい 国宝・名宝!?展 ～高精細複製品で実現 キセキの名品選～」を開催します

俵屋宗達、尾形光琳、伊藤若冲をはじめ、日本美術の傑作の数々が、高精細複製品で岡山に集結します。ガラスケースなしの展示など、複製品ならではの鑑賞体験をお届けします。

会期初日に、開会式と内覧会を開催します。

1 会 期

令和6年9月13日(金)～10月20日(日)

開館時間 10時～18時(最終入場は17時30分まで)

休 館 日 9月17日(火)、24日(火)、30日(月)、10月7日(月)、15日(火)

2 場 所

岡山シティミュージアム 4階企画展示室(北区駅元町)

3 主 催

一度は見たい 国宝・名宝!? 展 実行委員会(岡山シティミュージアム、テレビせとうち)

4 内 容

俵屋宗達が描いた国宝「風神雷神図屏風」、米国の美術館で門外不出とされる名品。そんな日本美術の傑作の数々が、高精細複製品で岡山に集結します。実現させたのは、キヤノンと京都文化協会が共同で行う「綴(つづり)プロジェクト」。先進のイメージング技術と京都伝統工芸の匠の技との融合により、本物を限りなく忠実に再現しています。

オリジナルではできないガラスケースなしの展示など、複製品ならではの鑑賞体験をお届けします。

5 関連行事

(1)開会式・内覧会

日時：9月13日(金) 9時30分～

式典終了後は、招待者と報道機関向けの内覧会を予定しています。

(2)オープニングゲストトーク

日時：9月14日(土) 11時～(約1時間)

演題：「綴(つづり)プロジェクトのすべて」

講師：京都文化協会 代表理事 田辺 幸次 氏

(3)特別ゲストギャラリートーク

「日本の文化財と国立アジア美術館」

日時：10月5日(土) ①14時～②16時～ <各回約1時間>

講師：スミソニアン国立アジア美術館 日本美術主任学芸員
フランク・フェルテンズ 氏

(4)ワークショップ

ぶんかつアウトリーチプログラム「自分だけの松林図屏風をつくってみよう！」

日時：9月23日(月・休)①11時～(小中学生(保護者同伴)30人)

②14時～(30人) <各回約1時間>

講師：国立文化財機構文化財活用センター 小島 有紀子 氏

(5)体験イベント

箔を使って風神雷神のハガキを作ろう！

日時：会期中毎週日曜日 10時から15時(約30分)

参加費：500円

(6)学芸員によるギャラリートーク

日時：会期中毎週日曜日 14時から(約30分)



※ 詳細は、展覧会HPをご覧ください。

【問い合わせ先】

岡山市 岡山シティミュージアム 水野・小林 直通086-898-3000